

議 会 報 告 会 報 告 書

令和6年第3回（9月）定例会にかかる議会報告会				
開催日時	令和6年11月6日（水） 午後4時40分 ～ 午後7時			
開催場所	本会議場及び全員協議会室、第1・3・4・6委員会室			
出席議員	石本 亮三	末吉美帆子		花岡 健太
	荻野 泰男	佐野 允彦		亀山 恭子
	青木 利幸	斎藤 由紀		
	班 長	石本 亮三	司 会 者	荻野 泰男
	報 告 者	下記報告内容参照	記 録 者	佐野 允彦
参加人数	21人（所沢西高校生徒）			
次 第	<ul style="list-style-type: none"> ・開会のあいさつ（班長 石本 亮三 ） ・本日の流れの説明（司会 荻野 泰男 ） ・議員の自己紹介 ・第1部：令和6年9月定例会の報告、報告内容に関する質疑応答 ・第2部：グループでの意見交換、グループ発表 ・閉会のあいさつ（副班長 亀山 恭子 ） 			
概 要	<p>・第1部では主に上述の通り、議員の自己紹介や令和6年9月定例会の報告及び報告内容に関する質疑応答（約20分）を行った。</p> <p>・第2部では、4グループに分かれ意見交換会（約60分）を担当議員が進行役となり行った。（意見概要を付箋に記載）</p> <p>・その後、各グループから出た意見について、各グループ代表の高校生が発表を行った。（各グループ5分程度）</p> <p>・発表された意見として、以下の項目を含む様々な内容であった。 （主な発表内容）</p> <p>Aグループ</p> <p>私たちの要望としては、ベンチや大人向けの遊具、きれいなトイレやごみ箱などのある公園の整備と、若者が行きたいと思えるような飲食店の増加である。これらは賑わいのある所沢駅ではできても、過疎化が進んでいる他の駅周辺では難しい。そこで、過疎地域に人を増やす必要があり、その解決策として保育施設の増設が挙げられる。しかし、成り手が減っている保育士の確保が課題となる。成り手不足を解消するには、女性の職業という旧来の保育士のイメージを変えていくことが大切である。このようにすれば所沢市全体が栄えるようなまちづくりができるのではないか。</p> <p>Bグループ</p> <p>所沢市の良い所は、18歳まで医療費が無料になっていること、買い物のできる場所のバリエーションが豊富なこと、交通の便が良いところが挙げられ、改善点としては、通学する際、危ないと感じる道路があるので交通規制してほしいということ、また、所沢駅に集中し過ぎていることや、夜のプロペ通りや下山口駅周辺の治安の悪さなども挙</p>			

げられる。他の地域の商店街に力を入れることもすべきだ。また、ところざわまつりなどのお祭り事の知名度が低く、狭山市や飯能市、川越市の祭事などのように周知活動にもっと力を入れてアピールすべきである。また、ところざわまつりで打ち上げ花火を実施することはできないか。所沢の魅力を観光ポスター、SNSなどでもっと発信していくべきである。

Cグループ

所沢市にはエミテラス所沢を始めとした魅力あるスポットと豊かな自然が融合していてバランス良く成り立っている点が魅力。一方で、魅力発信や地域活動の現状の情報発信はもっと取り組むべき課題であり、電車の広告やアニメとのコラボ、パンフレットの配布など様々な情報発信のやり方を活用し、所沢市がさらに活性化する一助とすべき。他には、大学進学への資金支援や、公園の整備、特に防球ネットの増設をすれば使いやすい公園になる、という意見が出た。この他、西所沢駅の改札口をもう一つつくることや自転車専用レーンを増やす、プロペ通りの治安などが改善点として挙げられる。

Dグループ

「所沢市がより良くなるため」というテーマで、議題を4つに分けて議論。1つ目は、西武球場周辺。12しかないプロ野球の球団のある自治体のうちの1つであることは強みなので、野球で市に人が入ってくるような取り組みをするべき。2つ目は、特産品。所沢市は特産品が有名ではないのでアピールに力を入れるべき。3つ目は交通拠点。所沢駅は、特急も停車し、駅周辺の利便性が高いが、高速道路までが遠く、所沢インターへのアクセスが悪いという課題がある。4つ目に、駐輪場の問題。所沢西高校は駅から歩けば15分以上かかるので自転車を使いたい、駐輪場が少ないため、自転車が使えないという問題があり、是非議会でも議論していただき、駅から自転車が使えるようになればと良いと考えられる。その他には、プロペ通りの治安の問題や、使われていないホームページのURLの削除などにおいて課題がある。最後に、開発という点では、新所沢駅周辺の建築開発が進むような施策を行うべき。所沢駅は開発が進んでいるが、新所沢駅や小手指駅はまだまだ開発が進んでいない。入間市にあるコストコを市内にも誘致すれば交通が分散して渋滞が緩和されるのではないかと。また、早稲田大学所沢キャンパス以外にも大学を設置すれば、所沢市内の高校からも近くて便利になるのではないかと。また、ホテルや旅館を増やしていく取り組みも、魅力ある都市にしていくためには大切である。

広聴広報委員会委員長 秋田 孝 様

令和6年11月27日

所沢市議会議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

班長 石本 亮三